

○第2期行動計画の進捗状況（令和2年10月現在）

	項目	事業内容	実施状況	今後の対応（案）
最優先課題群				
ターゲット分析	ターゲット分析、動態調査	各方面のデータや統計等を集め、岸和田への観光客のターゲットを設定する	コロナ禍のため、アンケート調査やヒアリングの実施は先送り	観光客や観光施設を対象としたアンケート等を年度内に予定。その結果等を踏まえ、当面のインバウンドの取扱い、ファミリー等の観光客のターゲットを設定する
	宿泊施設	民泊を含めた宿泊施設の検討を進める	<ul style="list-style-type: none"> 牛滝温泉四季まつりは本年7月に新しい温浴施設がオープンし、バーベキューサイトやキャンプ場は盛況。 コロナ禍のため、大手ホテルや旅館の誘致は困難 	（予算要求中であるが、）来年度中に民泊やカフェ等の創業支援セミナーを予定。コロナ禍で大手ホテルの誘致は困難なため、やる気のある地元市民の創業を支援
コンテンツ対策	インバウンド向けインフラについての調査研究	外国人観光客を想定したwifi設置、外国人送客、多言語の案内サイン、岸和田城の歴史体験や兜・陣羽織の試着体験等を実施。	<ul style="list-style-type: none"> 昨年度末に岸和田城とだんじり会館、自然資料館にWi-Fi整備。 外国人送客は取止め。 	本年2月頃、南海岸和田駅構内に案内サインの掲示、デジタルサイン等設置を予定
	観光資源を活かした体験プログラムの開発	農業や漁業に触れる機会、まち歩き等の体験プログラムの充実	コロナ禍のため、農業や漁業に触れる機会等の調整できず	コロナの終息を見ながら、来年度に農業や漁業関係者と調整し、体験ツアー等の検討を進める予定
	スポーツツーリズムを意識した展開	ワールドマスタースゲームズ2021関西の開催にあわせた「特別観光プラン」の開発（BMX体験、いちご狩り体験、能舞台関連の体験）	<ul style="list-style-type: none"> ワールドマスタースゲームズ2021関西は1年程度延期の予定（10/28の理事会で決定）。 泉州国際マラソン中止 	ワールドマスタースゲームズの開催状況を見ながら、来年度以降検討

	項目	事業内容	実施状況	今後の対応（案）
プロモーション対策	「岸ぶら」やSNSによる情報発信	SNSを最大限活用した国内外からの観光客誘致を行う（観光振興協会公式インスタグラムの開設、各種イベントでのインスタキャンペーン）	観光振興協会によるインスタ開設・発信。キッチンカーマルシェの際、毎日カウントダウンを実施するなど活発。フォロワー数は400弱	<ul style="list-style-type: none"> ・ SNS発信の継続とフォロワー数の確保を促す ・ 年度内に「ようこそ岸和田キャンペーン」として、オンラインツアーやインスタを活用した取り組みを実施予定
	フィルムコミッションの推進	テレビや映画の製作会社への撮影支援を行い、岸和田城などの観光資源をロケ地として活用した魅力発信を行う	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本年2月にロケ支援したハリウッド映画「スネークアイズ」の来年の公開が決定（アクション監督による講演会、ロケ地めぐり等） ・ NHK、関西テレビなどでドラマのロケ地として採用（DIVER（関テレビ）、夜ドラ（NHK）） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 来年度以降、観光振興協会の自主事業とする方向で検討中（ホテルの確保等の有料サービスの導入も予定） ・ 大規模撮影や市有施設との調整等は本市が引続き支援する予定
受け入れ対策	ボランティアガイドのさらなる充実	ボランティアのスキルアップを通じ、観光客のニーズの多様化を図る	コロナ禍により 3/20-9/30活動休止	来年度以降も継続的な研修を実施予定
	観光客の受け入れ体制の充実	多言語対応等の案内所機能の充実	実施せず	来年度以降、ターゲットを絞り込んだうえで検討を行う（ファミリーやシニア等のターゲットに応じた受け入れを検討予定）
優先的課題群				
コンテンツ対策	だんじり文化を活用した体験プログラムの開発	だんじり文化の体験プログラムの継続	だんじり会館を通じ、体験プログラムを実施中	だんじり会館を通じた体験プログラムは来年度以降も継続
	「岸和田ならではの」のお土産開発	だんじりグッズや地元ならではの菓子などの開発	本年度は実施せず	<ul style="list-style-type: none"> ・ 観光事業者に対し、キシビズの活用を促す ・ （希望者が多い場合、）来年度以降、コンサルを活用した支援を検討

	項目	事業内容	実施状況	今後の対応（案）
プロモーション対策	旅行事業者などへの旅行商品化の働きかけ	gotoトラベルキャンペーンなどのタイミングで関連で各旅行会社に働きかけ（南海電車（南海国際旅行）、JR東海など）	臨時交付金活用による「ようこそきしわだキャンペーン」を検討中。	年度内に「ようこそ岸和田キャンペーン」を実施予定
持続的課題群				
受け入れ対策	職員向け研修の充実	「岸和田の魅力発見」等の受講者増を目指し、人材育成を図る	実施せず	現段階では開催予定なし（研修内容を検討）
	講演会、ワークショップなどを通じての人材育成	岸和田市の魅力に精通した講師によるワークショップ等を通じた人材育成	実施せず	現段階では開催予定なし（講演等内容を検討）
保留課題群				
コンテンツ対策	岸和田ブランドの活用	岸和田ブランドを観光資源として活用し、経済活性化を図る	岸和田ブランドについては紹介にとどまり、活用には至っていない。	旅行商品の造成にあたり岸和田ブランドが活用できるよう取り組んでいく。
プロモーション対策	水産物・農産物の活用	包近の桃、岸和田産シラス等の観光情報を発信し、販売促進につなげる	もみじまつりの景品に地場野菜の詰め合わせを活用	もみじまつりは11月下旬に代替キャンペーンを実施予定。
	ご当地キャラクターを活用した動画等による情報発信	—	現在、ちきりくんは新型コロナウイルス感染症感染防止のため登場を控えている	コロナの終息を見ながら再開
	身近なターミナル拠点におけるプロモーション	関空や南海難波駅などで、ターゲットに応じたプロモーションを検討	新型コロナウイルスの影響でより実施にできない状況	ターゲットの選定を踏まえ、検討を再開予定
	・広域連携活動における発地でのプロモーション ・近隣市町との連携	近隣市町村との連携を図り、泉州エリアとしての誘客を図る	・KIX泉州ツーリズムビューロー主催の「グルメナイト」「グルメサミット」はコロナ禍の中延期 ・年度内に商工会議所との連携ツアーを実施予定	コロナの終息を見ながら、KIX泉州ツーリズムビューロー等を活用した広域プロモーションを実施予定

	項目	事業内容	実施状況	今後の対応（案）
	DMO研究	観光DMO設立に向けた検討を継続する	KIX泉州ツーリズムビューロでは年度内の正式認可に向けて準備中（10/20 泉州観光地域づくり連携協議会設立）	<ul style="list-style-type: none"> 遅くとも来年度中に観光DMOを設立する 泉州地域全体の観光客増加を図る観点から、観光人材の育成、広域プログラムの開発等を行う
受け入れ対策	観光振興協会の独自事業の充実	だんじり会館、岸和田城などを活用し、観光振興協会独自の事業展開を通じた人材育成を図る	観光振興協会と市との共催事業の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・明智光秀彫物写真展（8/25-10/25） ・岸和田キッチンマーケット開催（10/11、2,000人） など 	観光振興協会理事会に向けて自主事業の検討（フィルムコミッションの有料サービス等）
	教育機関との連携	留学生などを活用したフィールドワークを通じた市場調査の実施	実施せず	現段階では予定なし